

2023年度 東京音楽大学付属高等学校 入学試験 器楽専攻管打楽器 課題の指定について

管打楽器の演奏課題は、受験の方式(「対面式」「非対面式」)に関わらず共通です。

2023年度入学試験は、各楽器の**当日指定**の音階の調性等を事前に公表します。
入学試験要項 2023を参考にして確認をしてください。

【フルート】

- (1) 次の音型によって音階、及び分散和音を演奏すること。
D dur をスラーで、h moll をタンギングで演奏すること。
- (2) (3) は動画提出の場合、全曲演奏すること。

【オーボエ】

- (1) 音階：次のA、Bいずれかの音型によって長音階と短音階を演奏すること。
D dur と h moll をスラーで演奏すること。
- (2) は動画提出の場合は全曲演奏すること。

【クラリネット】

- (1) 音階：B dur と e moll をレガートで演奏すること。
- (2) ローズ：32のエチュードより、任意の奇数番号を演奏すること。
- (3) クローゼ：クラリネットのための日課練習《ジャンジャン校訂》(ルデュック版)
より、第1番を演奏すること。

【ファゴット】

- (1) 音階：次の音型によって、長音階と短音階を演奏すること。As dur をスラーで、
f moll をスタッカートで演奏すること。

【サクソフォーン】

- (1) 音階：E dur と f moll(和声的短音階)を譜例に従い、スラーで演奏すること。

【ホルン】

- (1) 音階：D dur を演奏すること。全てタンギングで演奏すること。

【トランペット】

- (2) 音階：実音 B dur と実音 g moll を タンギングで演奏すること。

【トロンボーン】

- (1) 音階：テナートロンボーンは、B dur b moll (2オクターブ)スラーは付けない
音階：バストロンボーンは、 F dur f moll (2オクターブ) スラーは付けない

【テューバ】

- (1) 音階：B dur と g moll を演奏すること。スラーは付けない

【ユーフォニアム】

- (1) 音階：As dur と f moll を演奏すること。

【打楽器】

- (B) マリンバ

- (1) Es dur、h moll を演奏すること。